

角度調整ベース 取扱説明書

【1】ご使用前に

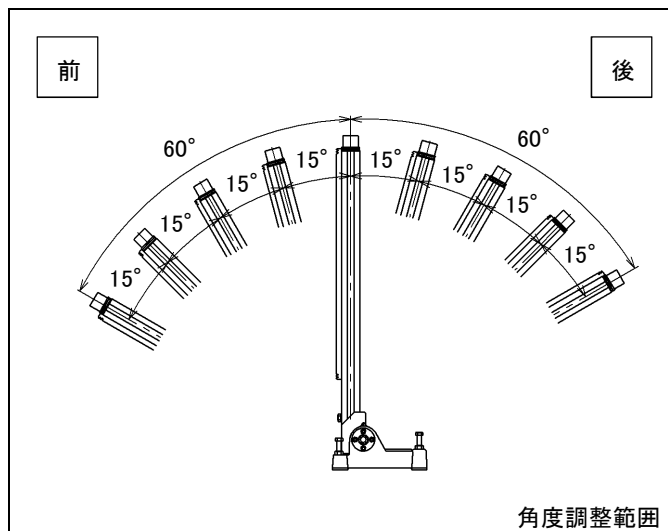
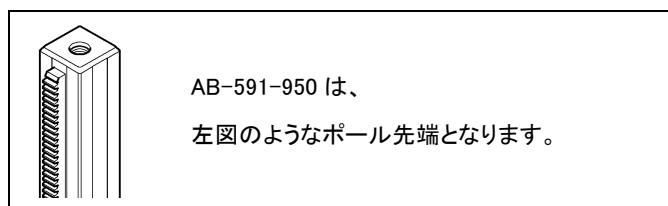
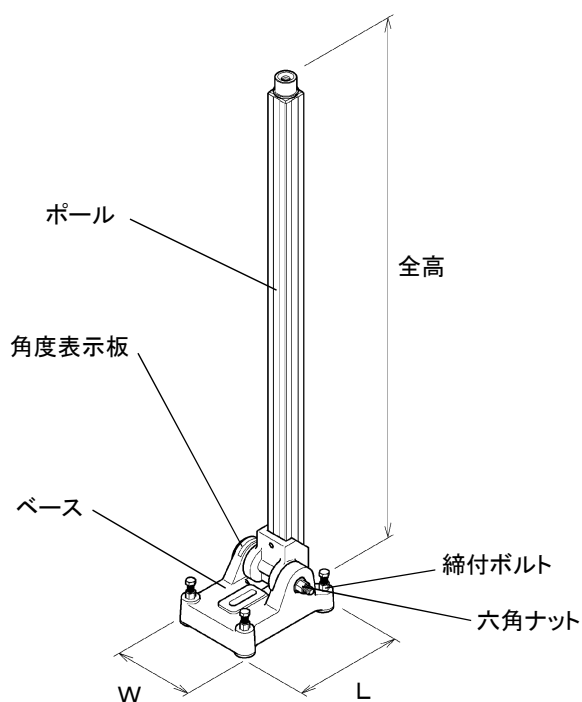
- ◎ 「角度調整ベース」は、コアドリルと組み合わせて使用します。
- ◎ 本書、使用するコアドリルおよび各オプション品の取扱説明書をよくお読みのうえ、指示にしたがって正しく使用してください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

【2】警告および注意

⚠ 警告
1. 角度の調整は、ドリルヘッドなど取付けずに角度調整ベース単体で行ってください。
2. 角度調整は、角度調整ベースを倒した状態で行ってください。
◎ ポールの転倒等の事故を避けるため、角度調整ベースを倒した状態で、角度調整作業を行ってください。

⚠ 注意
穴あけ前は、六角ナットを締め直してください。
◎ 角度位置の固定は、締付けボルトのスプライン部(ギヤ)をかみあわせることで行っています。このスプライン部のバックラッシュ(ギヤ間のおそび)のため、ポール上端で前後方向に20mm程度のガタ付きがあります。したがって穴あけ時にポールが動かないよう、ポールを後方向に押付けた状態で、六角ナットを締め直す必要があります。

【3】各部の名称と角度調整範囲



【4】仕様

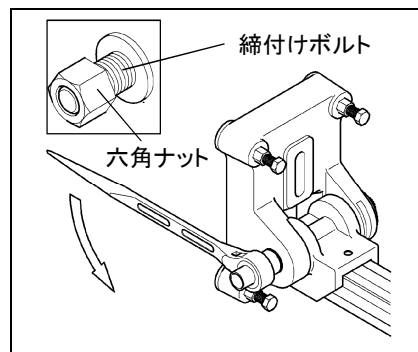
品名	型式	取付座(W×L)×全高	適用コアドリル	オプション
□49角度調整ベース	AB-491-885	185×250×885mm	SPF,SPN,SPZ シリーズ (SPM □49仕様)	□49 回転サブポール RP-491
	AB-491-1075	185×250×1075mm		
□59角度調整ベース	AB-591-950	190×295×950mm	SPM,SPE,SPO,SPX シリーズ (SPX □74仕様は除く)	ベース用キャスター
	AB-591-1085	190×295×1085mm		ベース用キャスター □59 回転サブポール RP-591

【5】角度調整方法

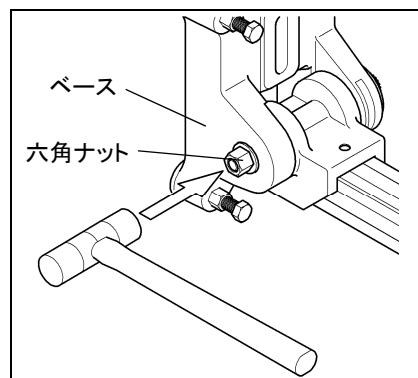
準備するもの

- ラチェットレンチ (21mm) : □49角度調整ベース
(36mm) : □59角度調整ベース
- プラスチックハンマー または 木ハンマー

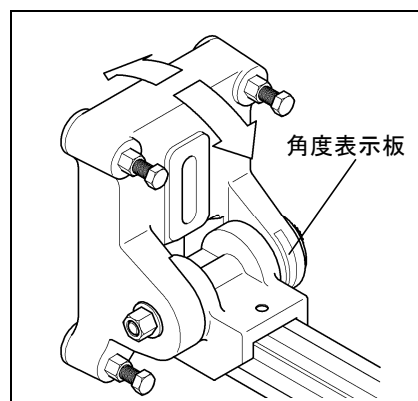
1) 角度調整ベースを倒した状態にして、ラチェットレンチで六角ナットをゆるめてください。六角ナットをゆるめる際は、取りはずさず締付けボルトの頭がのぞく程度にしてください。



2) プラスチックハンマーまたは木ハンマーで締付けボルトを軽くたたき、六角ナットがベースにあたるまで押し出してください。締付けボルトを押し出すと、締付けボルトのスプライン部のかみあいごとけ、ベースを自由に動かせる状態になります。



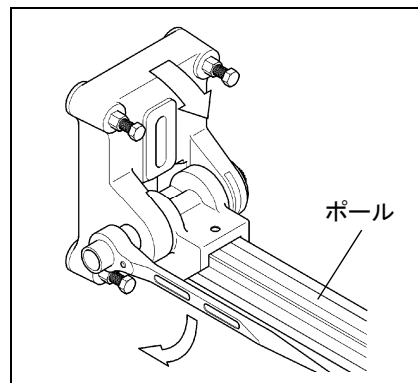
3) 角度表示板の目盛を目安にベースを傾け、六角ナットを締めて締付けボルトを引込んでください。その際、ベースを少し前後に動かしながら六角ナットを締めると、締付けボルトを引込みやすくなります。



⚠ 注意

締付けボルトをハンマーなどでたたいて挿入しないでください。
締付けボルトのスプライン部が破損する恐れがあります。

4) 穴あけ時にボールが動かないよう、ベースをボール方向に押付けた状態にして、ラチェットレンチで六角ナットを締付け固定してください。



本製品に関するお問い合わせは、下記アドレスまたはQRコードにアクセスしていただき、最寄りの支店および営業所へ直接ご連絡ください。

<http://www.consec.co.jp/works/hakken.html>



株式会社コンセック

〒 733-0833 広島市西区商工センター4-6-8

E2250-1